

地域研究コンソーシアム(JCAS)2017年度次世代ワークショップ

# 内陸の〈水一人〉関係再考

河川湖沼と人間の相互関係から新たなユーラシア地域研究枠組みを探る

日時:2018年1月7日(日)13:00~19:00

場所:東北大学川内キャンパス川北合同研究棟4F

東北アジア研究センター 436室

参加無料・事前申し込み不要

## 〈プログラム〉

趣旨説明 大石侑香(日本学術振興会・東北大学)

### Sess.1 内水面漁業と社会・環境適応

井上岳彦(日本学術振興会・東北大学)

「漁撈は牧畜民を救う:1920年代カルムイク草原の大飢饉」

阿部朋恒(首都大学東京大学院)

「山の民の食卓:中国雲南省ハニ族の棚田における水田漁撈と水生生物利用」

### Sess.2 越境する内水面域のポリティクス

地田徹朗(名古屋外国語大学)

「災害復興と小アラル海漁業の持続可能性」

左近幸村(新潟大学)

「第一次世界大戦へ流れる川:ドナウ川とロシア帝国」

Dalaibuyan Byambajav(日本学術振興会・東北大学)

“Mining and impacts on Mongolian rivers: socio-cultural dimensions”

### Sess.3 内陸河川がつなぐ/わける社会

大石侑香

「モーターボート・レボリューション:西シベリア・ハンティの川筋集団と協働実践の変容」

杉本 敦(国立民族学博物館)

「トランスシルヴァニア山村における谷川とコミュニティの形成」

### 総合討論

コメント:伊藤千尋(広島女子学院大学):アフリカ・地理学より

近藤社秋(北海道大学):アラスカ・人類学より

主催:地域研究コンソーシアム(JCAS)

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター

共催:東北大学東北アジア研究センター

「東北アジア地域の環境・資源に関する研究連携ユニット」

お問い合わせ先:

WS企画責任者・大石侑香

yuka.oishi.d3@tohoku.ac.jp

写真:オビ川下流(2016年3月大石撮影)